

学習指導案（略案）

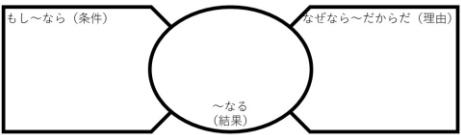
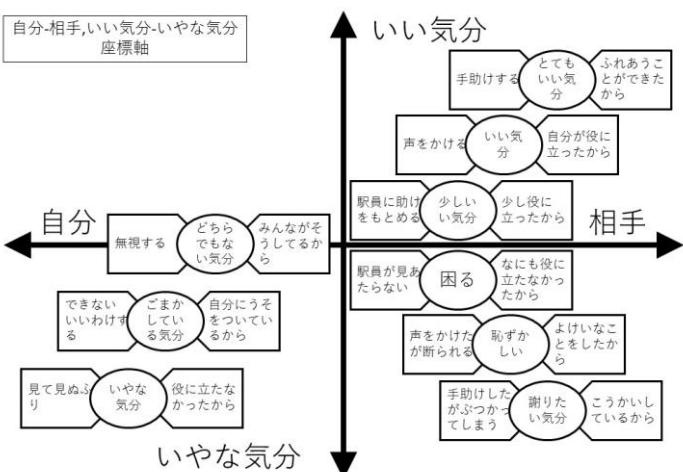
5月2日(月)6校時

道徳科

単元名 「なにかお手つだいでできることはありますか？」 指導者 長谷川 洋

【本時のねらい】 ・自分の行動を「リボンチャート」で整理し、より良い行動をとることを学ぶ。

【本時の指導】（1/1時間目）

	学習内容など	指導上の留意点
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ● 「なにかお手つだいでできることはありますか？」でどんな出来事があったのかを確かめる（5分） 	<ul style="list-style-type: none"> □ 児童は朝読書の時間に「なにかお手つだいでできることはありますか？」を読んでいる。
展開 35分	<ul style="list-style-type: none"> ● リボンチャートの紹介 ● リボンチャートに「ぼく」の行動を記す（5分） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「見て見ぬふり」をした場合 ➢ 「声をかけたが断られた」場合 ➢ 「進んで手助け」をした場合 ● などについてリボンチャートに書かせる【個の学び】（10分） 	<ul style="list-style-type: none"> □ 「条件」「結果」「理由」を記す思考ツール「リボンチャート」について知る <div style="text-align: center;">  </div> □ 自分が選べる行動やそれにともない、さまざまな結果が生じることにきづく
<p>【学習問題】「いい気分」「いやな気分」になるのはどんな行動だろうか？</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 各自の考えをペアになって話し合う。（5分）【協働の学び】 ● ペアでの話し合いをふまえ、「いい気分」「いやな気分」になる行動について発表する。（10分） ● 指導者のエピソード（バスからベビーカーを下す手伝いをしたこと）を聞く。（5分） 	<ul style="list-style-type: none"> □ 子どもたちの考えを座標軸にまとめる <div style="text-align: center;">  </div>
終末 5分	<ul style="list-style-type: none"> ● 授業を振り返り、自分ならどんな行動をとるのかを書く。（5分） 	<ul style="list-style-type: none"> □ 無理に「いいこと」を書かせない。（自分に正直かどうか）

【本時の評価】・自分も相手も「いい気分」になる行動（＝思いやりのある行動）について、さまざまな角度から考えることができたか。